

学校行事と道徳科

10月14日(土)に行われた道徳授業地区公開講座におきましては、多数の保護者の方々にご参観いただきました。ご多用の中、ありがとうございます。授業後の保護者会においても、学校・家庭における道徳教育の現状について意見交換ができた有意義な場となりました。また、次年度以降の更なる道徳教育の向上に向けて、皆様の忌憚のないご意見を頂戴したく、裏面にアンケートをご用意しました。ご協力の程よろしくお願いたします。

さて、2学期は9月に行われた運動会、そして今月11日に行われる学芸会など行事が目白押しです。今回は「学校行事と道徳科」について考えてみたいと思います。

学校行事における様々な活動を道徳的視点で捉え直してみると、実に多くの道徳的実践・道徳的行為が行われていることが分かってきます。例えば、運動会の表現運動であれば、「よりよい学校生活、集団生活の充実」「親切、思いやり」、縦割り活動では、「思いやり」「友情、信頼」「感謝」という道徳的価値とつながる実践や行為がたくさん行われています。しかし、大事なことは、これらの活動に道徳的な価値付けをすることです。「活動あって学びなし」という状態にならないための手だてとして道徳的な視点をもつことが必要です。

道徳科の授業では道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育みます。そして学校行事には、多くの道徳的実践・道徳的行為を行う機会と場があります。つまり、学校行事と道徳科とは密接に関連していることが分かります。今後もそれぞれの学校行事において、「何を学ぶのか」を意識し、子供たちの活動に価値付けをしていきたいと思っています。

(文責:道徳部 久慈利幸)

1年生の道徳科の時間

今月は1年生です。この日の授業では、自分たちの生活が、多くの人たちの善意や配慮によって支えられていることについて考えました。

主題名:こころから「ありがとう」 内容項目:「感謝」

教材名:「ありがとうを見つけよう」

あらすじ:右の絵の中にいる子供たちの日常生活において、どんな「ありがとう」があるのかに気づき、自分たちの生活を支えてくれる人たちについて考える教材です。



教師の問い

どこに、どんな「ありがとう」があるでしょう。

子供たちの考え

・いっしょに遊んでくれてありがとう。 ・命を守ってくれてありがとう。 ・町をきれいにしてくれてありがとう。

授業の後半では、授業のねらいである「感謝の気持ち」について、あらためて子供たちの考えを聞き、ふり返りをしました。

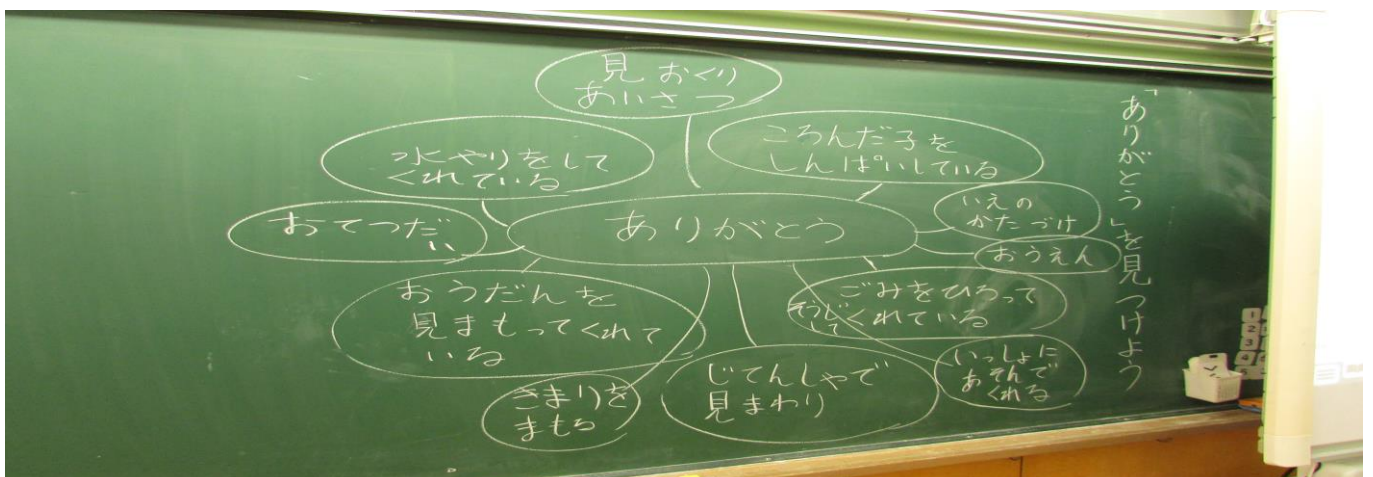
教師の問い

あなたは誰に「ありがとう」を伝えたいですか。そのとき、どんな気持ちを伝えたいですか。

子供たちの考え

- ・6年生へ 名札ができなかったときに手伝ってくれてありがとう。
- ・お母さんへ 自分を産んでくれてありがとう。
- ・給食員さんへ 美味しい給食をつくってくれてありがとう。

入学して半年が過ぎ、楽しく毎日を送っている1年生です。しかし、2学期は学校行事など、初めての体験も多く、自分の生活に精一杯になりがちです。そういう時期だからこそ、自分たちの日常生活は多くの人の善意によって守られているということに気付かせる教材でした。



⇒裏面に道徳アンケートがあります。

道徳教育に関するアンケート



今後の道徳教育活動の充実のために、本校の道徳教育へのご意見や感想をお聞かせください。11月15日(水)までに、この用紙を各学級担任までご提出いただくか、上記の QR コードから回答していただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

年 組

お名前

()に○をつけてください。

① 家庭では、道徳について子供と話をすることがある。

A
よくあてはまる
()

B
あてはまる
()

C
あまりあてはまらない
()

D
あてはまらない
()

② 子供たちの道徳的な心を育むために、学校の役割は大きいと思う。

A
よくあてはまる
()

B
あてはまる
()

C
あまりあてはまらない
()

D
あてはまらない
()

③ 今後の学校での道徳教育に期待することはありますか。

A
ある
()

B
ない
()

A「ある」の方は下記にご意見をお書きください。